

摂食・嚥下療法について

「最近、むせることが増えてきた」「食事に時間がかかるようになった」そんなお悩みはありませんか？実は、年齢とともに誰にでも起こりうる「嚥下（えんげ）」の問題。今回は、その対策として行われる「摂食嚥下療法」についてご紹介します。

嚥下療法とは

リハビリテーションと言えば、歩行訓練や手足の運動をイメージする方が多いでしょう。しかし食べる・飲み込むといった機能の障害は栄養補給だけでなく、食べる楽しみや家族の団らんなど、**生活の豊かさ**も失ってしまう可能性があります。入院中は病院でリハビリテーションを行います。退院後の食事に関するリハビリテーションを提供するサービスは少ないのが現状です。そういった中で、当院では入院中から食事の質の向上を目的にリハビリテーションを行っており、また退院後の状況を踏まえた摂食・嚥下療法に力を入れています。

レントゲン機器を使った評価

患者様の「食べる・飲み込む」をより客観的に評価し、適切なリハビリテーションが行えるようにするため、2021年4月に摂食・嚥下療法班を発足しました。この班では言語聴覚士（ST）が中心となり必要な患者様に対してVE（嚥下内視鏡検査）、VF（嚥下造影検査）を行い、患者様の「飲み込む力がどの程度か」「どんな姿勢が飲み込みやすいか」などを調べ、リハビリや入院生活での食事で活かしています。



電気刺激機器を使ったリハビリテーション

嚥下障害への対応としてニューロトリート（複合低周波治療器）を使用したリハビリテーションを行っています。ニューロトリートは微量の電気を刺激感なく筋肉の奥まで伝導することで、嚥下に関わる筋肉を刺激し、嚥下運動と嚥下反射惹起の改善を促します。



外来での摂食・嚥下療法

当院では入院患者様だけでなく、外来で通院している患者様にも VF（嚥下造影検査）を行っています。食事が飲み込みにくい、水分を摂るだけでムせてしまうなど、ご心配の方は一度ご相談ください。検査後には必要に応じてリハビリテーションも可能となっています。完全予約制となっていますのでご希望の方はお問い合わせ下さい。

当院独自のリハビリテーションチームアプローチ

医師、看護師、栄養士、理学療法士や作業療法士とは「食べやすい姿勢」や「食べやすい食器」「必要な必要」等の情報を共有することはもちろん、専門班であるニューロリハビリテーション班や電気治療班と連携し、脳画像から読み取れる情報を基に患者様の「食べる・飲み込む」の能力底上げを行います。

職員紹介 2025 年度新入職員（リハビリテーション科）

今年も新入職員が 8 名（理学療法士 3 名、作業療法士 2 名、言語聴覚士 3 名）入ってきました！そこで、新入職員に 3 つの質問に答えてもらいました。

【質問内容】①なぜこの職業を選びましたか？ ②趣味、特技はなんですか？ ③今後の抱負をどうぞ

理学療法士 浅野さん

- ① 過去に友人がリハビリをうけている所を見る機会があり、その時に友人の生活を助ける職業に就いてみたいと考えたからです。
- ② 趣味はゲームや釣りです。
- ③ リハビリをさせて頂いた方が在宅で安全に生活できるような支援をできるように頑張っていきます。



理学療法士 坂元さん

- ① 自分は今まで人に助けられながら生きてきたので次は自分が貢献したかったからです。
- ② 野球、寝る事、競馬
- ③ リハビリに来るのが毎回楽しみと思って貰えるような雰囲気作りを見る事です。よろしくお願いします。

理学療法士 小倉さん

- ① 自分の経験や興味のあることを生かせる職業だと思ったから。
- ② クラシックバレエ、映画、食べること。
- ③ 患者さんの心に寄り添えるセラピストになる。よろしくお願いします。



作業療法士 殿井さん

- ① 昔から物作りや絵を描くことが得意で、作業療法士という職業を知った際、自分の好きな事や得意を活かしながら働くことができるのではないかと魅力を感じたからです。
- ② 寝る事、食べる事、裁縫、工作、絵を描く事、音楽鑑賞
- ③ 人と関わる際、相手に寄り添うことを大切にしていきたいです。

作業療法士 山本さん

- ① 身体と心の面でサポートできるような人になりたかったから。
- ② ゲーム、絶叫系のアトラクションに乗ること。
- ③ 先輩方のような信頼されるよう頑張ります！



言語聴覚士 西田さん

- ① 元々医療とは関係ない大学に通っており、その時手話サークルに入っていました。その時、手話を利用とした職種につきたいと思い見つけたのがSTでした。現状手話は全く使いませんが、、、笑。
- ② 趣味はフェスや買い物に行く事です。
- ③ 悩み事含め何でも話せるセラピストになりたいです。

言語聴覚士 大槻さん

- ① コミュニケーションや食事が難しい方の手助けがしたいと思ったから。
- ② 料理を作る事。お菓子、パン作り、レシピがあればなんでも作ります。
- ③ 患者様の心に寄り添って楽しいリハビリができるように頑張ります。



言語聴覚士 岡さん

- ① 私自身食べる・話すということに生きがいを感じており、その行為に関する仕事がしたいと思ったからです。
- ② 趣味はお菓子作りと散歩です。
- ③ 楽しいリハビリを提供できるように頑張ります。

～栄養科だより～

栄養強化白和え

【材料】2人分

- ・豆腐味の栄養補助食品…… 150g
- ・ほうれん草 …………… 200g
- ・にんじん …………… 30g
- ・こんにゃく …………… 30g
- ・すりごま …………… 大匙1
- ・薄口しょうゆ …………… 大匙1
- ・砂糖 …………… 大匙 1/2
- ・粉末だし …………… 小さじ 1/3
- ・塩 …………… 少々



<作り方>

- ① 豆腐味の補助食品をキッチンペーパーでつつみ、水分を吸い取る。
- ② 鍋に湯を沸かし、ほうれん草を入れて1分ほどゆで、水にとり水気を絞って3cmの長さに切る。
- ③ ニンジンは2cm程度の細切りにしてしたゆでする。
- ④ こんにゃくはニンジンと同様2cm程度の細切りにし、ゆでてあく抜きをする。
- ⑤ ボウルに①の豆腐味の補助食品を入れ泡だて器で混ぜる。滑らかになったらすりごま、濃い口しょうゆ、砂糖、粉末だし、塩を混ぜ合わせ、ほうれん草、ニンジン、こんにゃくを加えてあえる。



クイズ イラストの部分を漢字に直して熟語を完成させましょう

1. 甘👄

答え: _____

2. ❤️臓

答え: _____

3. 八重🌸

答え: _____

4. 🌊水浴

答え: _____

5. 風林🔥🌩️

答え: _____

6. 花🐓風🌙

答え: _____

青いリンゴ

東住吉森本リハビリテーション病院
院長 服部 玲治



『THE SECOND』がとても良いです。結成16年以上のコンビのみによる漫才コンテストです。『M-1グランプリ』、『R-1グランプリ』や『キングオブコント』など数あるお笑い賞レースの中で、わたしは一番好きです。実力があがりながら、賞レースを勝ちきれずに終わったり、世間的には長い間日の目を見なかったベテラン漫才コンビが、セカンドチャンスをつかもうと勝ち抜き戦に挑みます。積み上げられてきた熟練の漫才は面白いのは当然です。それ以上に大会の醸し出す雰囲気がいいのです。雌伏の時を過ごしてきた者同士、負けても勝った方を祝福し応援する様子は他のレースにない暖かさがあります。そして、長年の苦勞が報われた姿はことさら胸を打ちます。今年はその中でも、ザ・ぼんちが爆発的な盛り上がりを見せ、優勝はしませんでした。ある意味大会の主演とっていいほどでした。最高齢の72歳、もうすぐ後期高齢者のお二人。おさむ師匠は、誰よりも大声だが言語不明瞭、脱線に次ぐ脱線、壊れたレコードのように同じフレーズを繰り返す、意味不明だけど爆笑を巻き起こしていきま。まさと師匠は、暴走のきっかけとなるフレーズを振っておいて、放置しながらも手綱を握り、いい頃合いで「おまえの世界がわからんわ」とお客さんの思っていることを代弁し、さらに笑いを誘います。おさむ師匠は、まさと師匠のいう何かの言葉に捉われて、自分の中で勝手に連想したことをただただ叫んでいるだけなんです。ちりめんじゃことクジラという答えに、真ん中が無いとツッコまれたら「ちくわ」と叫ぶ。「気をつけなさい！」といわれると、「気をつけ！小さな前ならえ！」と暴走しだし、「誰だ！大きな前ならえしてるの！あぶないな！人に当たるやろ！」。サッカー選手のメッシの名が出ると、「メッシ、メッシ、メッシ…おかつも食べなさい！！」。NON STYLEの石田明さんは、「ごく少数だけど客席の支配能力の高い芸人というのがいて、おさむ師匠はその筆頭格でしょうね。わかりやすく言うと、『お、お、おさむちゃんです！』だけで爆笑を取る。名前を言うだけで笑いを取れる芸人なんて他にどれだけいます？」、「芸歴50数年という圧倒的な人間力に蹂躪された気分です」と評していました。一方のまさと師匠は、予選の時にネタ時間をオーバーするミスをしたことが悔しくて、トイレの個室で泣いたそうです。また、決勝戦の後には若手と飲みに行き、朝の4時半まで過ごしたらしいです。その理由が「負けて悔しい」。古希を超え、老いてますます盛んなり。お二人の情熱が、理屈を超えてひとの心に届くのでしょうか。

日本を代表する建築家の安藤忠雄さんは近年、青いリンゴをモチーフにしています。「青春とは人生のある期間ではない、心のありようなのだ」という、アメリカの詩人、サミュエル・ウルマンの「青春」という詩からインスピレーションを得て、「いつまでも輝きを失わない、永遠の青春へ。目指すは甘く実った赤いリンゴではない、未熟で酸っぱくとも明日への希望に満ち溢れた青リンゴの精神」と、その想いを青いリンゴに込めています。「生きている限り青春である」、「人生100年、熟さない青いリンゴのように青春を生きる」。

あなたは今、青春していますか。

高次脳機能専門外来

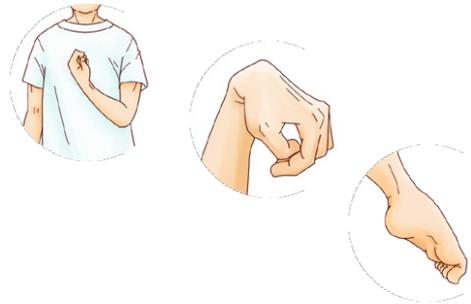
患者様のニーズに合わせ、高次脳機能の底上げや就労支援、自動車運転再開などの支援を行っています。ご利用いただくには、かかりつけ医の紹介状が必要となります。



ボツリヌス外来

水曜午後 完全予約制

手足がつっぱり、筋肉が緊張して動かしにくいその症状、脳卒中の後遺症である「痙縮」の可能性があります。発症から時間が経っている場合でも諦めずにご相談下さい。



装具外来

装具に関するお悩みはありませんか？

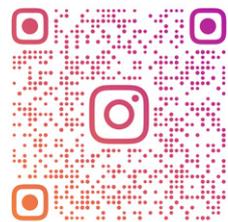
当院では義肢装具士と協力し装具の修理や再作成、現状の状態に合う調整を行います。あなたの身体に合った装具でより良い生活が送れるように全力でサポートします。<火曜午後 1 時 完全予約制>



広報からのお知らせ

Instagram 始めました！！

入院してみないとわからない病院での生活や医療に関する情報を更新しています。是非ご覧ください！



MORIMOTO.REHA.HP

病院概要

〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田 4-21-10

TEL 06-6701-2121 (代表)

06-6701-2200 (リハ科直通)

URL <https://www.tachibana-med.or.jp/morimoto-riha/>

<病院までのアクセス>

- 近鉄南大阪線 矢田駅から徒歩 約 15 分
- 大阪シティバス 天王寺から住道矢田下車 約 2 分
- 北港観光バス 西田辺から住道矢田 8 丁目下車 約 3 分

